

Write your name here

Surname

Other names

**Pearson
Edexcel GCE**

Centre Number

--	--	--	--	--

Candidate Number

--	--	--	--	--

Japanese

Advanced Subsidiary

Unit 1: Understanding and Written Response

Monday 21 May 2018 – Afternoon

Time: 2 hours 45 minutes

Paper Reference

6JA01/01

You do not need any other materials.

Total Marks

Instructions

- Use **black** ink or ball-point pen. You may use pencil for Section C.
- **Fill in the boxes** at the top of this page with your name, centre number and candidate number.
- Answer **all** questions.
- Answer the questions in the spaces provided
– *there may be more space than you need.*

Information

- The total mark for this paper is 90.
- The marks for **each** question are shown in brackets
– *use this as a guide as to how much time to spend on each question.*
- Section B of this paper features a translation into English.
– *In order to convey your translation clearly, please ensure that you write legibly and check your spelling, punctuation and grammar.*
- You must **not** use a dictionary.
- You will be awarded up to 5 marks for the quality of language/kanji used in Question 5.

Advice

- Read each question carefully before you start to answer it.
- Keep an eye on the time.
- Check your answers if you have time at the end.

Turn over ►

P57058A

©2018 Pearson Education Ltd.

1/1/1/1/1/1/1/



Pearson

SECTION A: Reading and Writing

Answer ALL questions.

Some questions must be answered with a cross in a box ☒ . If you change your mind about an answer, put a line through the box ☒ and then mark your new answer with a cross ☒.

だれでも楽しく本を読んで！

目がよく見えない人も読める本など、「バリアフリー図書」が広がっ
ています。日本では、ボランティアのグループが いろいろな物を作っ
ています。でも、「バリアフリー図書」の数は まだまだ少なくて、
かんたんに借りることはできません。ですから、日本の人は これからも
みんなでバリアフリー社会について考えなければなりません。

ぬの絵本

物を手で動かして、遊びながら
本を読みます。



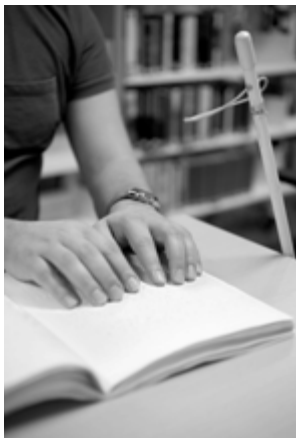
かくだい 拡大絵本

本の字が大きくなっています。
はっきりしていて、見やすいです。



点字つき絵本

目が見えない人が使う「点字」が
ついている本です。



体に不自由を持つ人が書いた本

た か や
高谷さんは車いすバスケの
プレーヤーで3回もパラリンピック
に出ました。



1 下の漢字の読みかたを ひらがなで書きなさい。

(a) 広がって がって (1)

(b) 借りる りる (1)

(c) 絵本 (2)

(d) 遊び び (1)

(Total for Question 1 = 5 marks)

2 本文と同じ文の□に ☒ を 5つ書きなさい。

例	バリアフリー図書は、だれでも読める本です。	☒
A	バリアフリー図書は、国立図書館の人がせいふのお金で作っています。	☒
B	バリアフリー図書を作っている人は、お金をもらっていません。	☒
C	日本では今、バリアフリー図書は足りません。	☒
D	バリアフリー図書は、どの図書館でも借りられます。	☒
E	ぬの絵本は手も使って読みます。	☒
F	点字の本は目を使って読みます。	☒
G	字が大きいと、本は見やすいです。	☒
H	た か や 高谷さんのスポーツはバスケットボールです。	☒

(Total for Question 2 = 5 marks)



なかよしな二人。はいゆうの有村さんと高月さん



有村さんと高月さんは、小さいとき、二人とも「となりのトトロ」など、スタジオジブリの作品が大好きでした。二人とも、ジブリの最新作「思い出のマーニー」で、ヒロインの こえに になりました。そして、仕事の休み時間を使って、友だちに になりました。

有村さんは、高月さんについて、「外見は大人に見えます。でも、すごくかわいい めんが ある人です。れいぎ正しい人で、仕事に関しては とてもまじめでした。」と話しました。高月さんは、有村さんについて、「やさしいお姉さんでした。いつも にこにこして いました。」と話しました。

「思い出のマーニー」は二人の女の子の話です。二人の名前はアンナとマーニーです。アンナは お金がありません家庭に生まれました。そして、心を閉じて、自分の気持ちをあまり人に話しません。マーニーは、そんなアンナと友だちになってから、心が だんだん大きくなります。そして、作品の中で、アンナは大きな一歩をふみ出します。

ジブリの作品について、有村さんは、「アンナやマーニーの気持ちになって見てもらいたいです。」と話していました。高月さんは、「みなさんも、この作品を見て、自信を持ってください。」と話していました。



3 最初の 8 行を読んで、下の意味のことばを文中から さがしなさい。

例 近くに住んでいる となりの

(a) 前の体験で、今も心に のこっていること (1)

(b) 利用して (1)

(c) 子どもではない (1)

(d) いっしょうけんめい働く様子 (1)

(e) 親切な (1)

(Total for Question 3 = 5 marks)

4 最後の 8 行を読んで、文の前半と後半を正しくつなげなさい。

例 「思い出のマーニー」は、ヒロインが H

(a) アンナの家族は.....

(b) アンナの せいかくは.....

(c) 作品の一つのテーマは.....

(d) 有村さんは、みんなに.....

(e) 高月さんは、みんなに.....

A お金持ちでした。

B アンナやマーニーの心の動きを感じてほしいです。

C まずしかったです。

D 友だちは大切だと考えてほしいです。

E アンナの成長です。

F 内気でした。

G 「私は力がある」と考えてほしいです。

H 二人います。

(Total for Question 4 = 5 marks)



ネパールに送るドームテント



ネパールでは2015年に大きな地震^{じしん}がありました。そして、多くの建物がこわれたので、今もテントでくらしている人がいます。日本人の建築家^{けんちくか}、村上さんは、組み立てやすく、雨風に強いテントを作りました。そして、去年そのテントをネパールに持っていきました。村上さんは、ネパールの写真^{はっぴょうかい}を発表会で見せて、「テント作りを手伝ってくれる学校があったら、うれしい。」と話しました。

内田くんは村上さんの発表^{はっぴょう}を聞きました。そして、夏休みが終わって学校が始まると、すぐ校長室に行きました。そして、校長先生に「僕たちの学校でテントを作ろう！」と言いました。校長先生は、最初^{さいしょ}はおどろきました。でも、すばらしい計画なので、実現したいと思いました。」と話しました。そして、4年生が授業でやってみました。

最初^{さいしょ}の授業は12月で、村上さんがネパールについて話しました。そして、テントは住む所だけではなく、集会所にもなっていると説明しました。作業を始めたのは、1月の2回目の授業からです。生徒たちは、材料のプラスチック段ボールをカッターを使って切ります。それから、ドリルであなを開けたりして、組み立てます。

体育館に、2.5mのテントが2つできあがりしました。色はネパール人が好きな黄色^{きいろ}と、森の中にとけこむみどりを合わせました。せっかくできたテントですが、すぐまた解体^{かいたい}して、ネパールに運ぶじゅんびをしました。

内田くんは、「4年生のみなさん、僕のアイディアを手伝ってくれて、ありがとうございました。」と語りました。校長先生は、「みんなでやろうという気持ちになったことで成功^{せいこう}しました。」と話しました。



5 質問に日本語の文で答えなさい。

(a) ネパールでは、今どうしてテントで生活している人がいますか。 (1)

(b) 村上さんのテントは、どんなテントですか。 (1)

(c) 村上さんは発表会はっぴようかいに何を持っていきましたか。 (1)

(d) 村上さんは、発表会はっぴようかいで どんなお願いをしましたか。 (1)

(e) 校長先生は、結局、テント作りの計画について、どう思いましたか。 (1)

(f) ネパールでは、テントは2つの使いかたがあります。1つ目は住む所です。2つ目は何ですか。 (1)

(g) テントは何から作りますか。 (1)

(h) テントにどうして黄色きいろを使いましたか。 (1)

(i) 学校でテントを作ったあと、すぐどうしましたか。 (1)

(j) 校長先生の意見では、このプロジェクトでは、何が大切でしたか。 (1)

(Total for Question 5 = 10 marks + 5 marks for quality of language/kanji)

TOTAL FOR SECTION A = 35 MARKS



SECTION B: Translation

6 Translate the following passage into **English**.

高校生が世界リーダーに料理を



今月 27 日に世界先進 7 か国（G7）のサミットが終わりました。
サミットの間、会議^{かいぎ}の他に、世界のリーダーは、日本各地^{かくち}での行事を
楽しみました。また、世界のリーダーも外国からの新聞記者も、日本の
自然や食、人の温かさに感心しました。

その中で、多気^{たき}町の高校生が参加者^{さんかしゃ}の昼食を作って、高校生の力を
アピールしました。高校生たちは、この日に料理をすることは知ってい
ましたが、お客様の名前は、前の週、はじめて知りました。メニューの
じゅんびは 3 月ごろからしていて、地元の食材を使ったレシピを考えま
した。

食事が終わると、飲み物を じゅんびした高校 2 年生の西村さんは、
「最後まで全部飲んでくれた。」と、よろこんでいました。校長先生も
「普通^{ふつう}はできない、グローバルな活動ができて良かった。生徒にも
このような機会があることは、本当にありがたい。」と話していました。

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA



DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

(Total for Question 6 = 9 marks)

TOTAL FOR SECTION B = 9 MARKS



DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

[illegible]

DO NOT WRITE IN THIS AREA

[illegible]

DO NOT WRITE IN THIS AREA

[illegible]

SECTION C: Continuous Writing

7

見たことない新幹線



今月26日と27日に、「新幹線なるほど発見デー」があって、多くの人がJRの工場を見に行きました。今年は、「新幹線のお医者さん」として人気の「ドクター・イエロー」にも乗ってみることができました。2日間で44000人ぐらいの人が来場して、新幹線について いろいろ学びました。

「旅行」をテーマにして、下の点を全部ふくめて、400字の作文を書きなさい。

- あなたは、新幹線にどんなイメージを持っていますか。
- 新幹線に乗って、どこに行きたいですか。どうしてですか。
- 旅をすると、どんな いい事がありますか。
- 最近、いろいろな所に行きましたが、店はどこも全部同じです。どうしたら、地元の良さを まもることが できますか。

(Total for Question 7 = 46 marks)

TOTAL FOR SECTION C = 46 MARKS

TOTAL FOR PAPER = 90 MARKS



P 5 7 0 5 8 A 0 1 3 1 6

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

BLANK PAGE



DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

BLANK PAGE



DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

BLANK PAGE

Images used within this paper may be from alamy stock photo, www.gettyimages.co.uk and www.istockphoto.com

Every effort has been made to contact copyright holders to obtain their permission for the use of copyright material. Pearson Education Ltd. will, if notified, be happy to rectify any errors or omissions and include any such rectifications in future editions.

